

創薬基盤推進研究事業 研究開発課題
事後評価報告書

研究開発課題名	北里微生物資源ライブラリーを基盤とした多剤耐性菌を克服する天然物創薬
代表機関名	北里大学
研究開発代表者名	砂塚 敏明
全研究開発期間	平成28年度～平成30年度

1. 研究開発成果

事後報告書（下URL）参照

<https://www.amed.go.jp/content/000048374.pdf>

2. 総合評価

・ 優れている

・ 本課題は、アルベカシン耐性、セフトジジム耐性、メロペネム耐性を標的とした耐性克服薬のスクリーニング系の構築および微生物資源ライブラリーから多剤耐性菌に対して効果のある新規抗菌リード化合物の探索を行うことで、有機合成化学による構造展開を行った。

・ 今後は、企業と連携を図り、有益な特許戦略を立て、上市に向けて、適切に研究開発を推進すること。また、In situ click chemistry を駆使した高活性化合物の創製の今後の展開が期待でき、研究成果のアウトリーチ活動も積極的に行って頂きたい。

以上